

社会保険労務士法人リヴル総研代表社員

卓話

奥村 繁子 様

テーマ

「働き方改革と中小企業」



講師紹介 吉田俊博プログラム委員長

講師のプロフィールをご紹介します。奥村様は福井市のお生まれで、ご幼少の頃疎開で丸岡町に移られました。1987年行政書士の登録をされ、1994年社会保険労務士の登録をされました。1998年法政大学にご入学され、

現在、社会保険労務士法人のリヴル総研代表社員と奥村労務行政書士事務所所長、(一社)越前竹田村の理事長、(株)越前竹田村代表取締役社長、ソフトパーク福井協同組合理事長、福井県経営革新フォーラム会長、人を大切にする計画会常任理事等、非常にたくさんの肩書を持っておられます。私とは、福井県経営革新フォーラムと一緒に立ち上げ、経済同友会でもご一緒しています。また、福井市東RCの会長経験者でもあります。奥村様は大久保利通の曾孫にあられ、大変パワフルな方です。



社会保険労務士法人リヴル総研代表社員

奥村 繁子 様

私は毎日働きまくっています。福井県立大学教授でいらした坂本光司先生の靴持もしております。

2004年に、連坊さんが仕分けをしたことを覚えていらっしゃいますか？スーパーコンピューターが、世界2位ではいけないのですかと。その時、なぜ必要かとの答えて、天気予報の精度を高めると言っていました、マイナンバーで国民全員に番号を付け、生まれてから死ぬまで管理をするために本当は必要だったのじゃないかと思っています。今では、何でもITやIOTの時代になっていて、ものすごい速さで世の中が変わっています。先日業界の勉強会で大阪へ行った時、もう私達には追いつけないとはびっくりしました。すでにペーパーレスの時代となっています。私の事務所にITに強い社員が入り、もう紙が必要でなくなりました。そして、事業者さんに印鑑をもらう事もなくなりました。一番最初に印鑑をもらうだけで、ずっとそのまま継続することが出来る仕組みです。

働き方改革についてをテーマにした理由は、少子高齢化です。どんどんITが入ってきて、今まで武生迄歩いて1時間かけていたものが、ドローンタクシー等で1分くらいの時代になります。このように全部の世の中の時間軸が、ものすごい速さで変わってしまうのです。

本年6月29日に働き方改革関連法案が出来ました。第1の柱：働き方改革の総合的かつ断続的な推進、第2の柱：長時間労働の是正と多様で柔軟な働き方の実現等、第3の柱：雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保、の3つの考え方が基になっております。

この改革をちゃんとやろうとすると、ロボット導入などお金がかかります。その為のIT関連補助金が出ています。上限200万で、3分の2の補助金でした。もう締め切りましたが、今また12月末までで、2分の1補助が募集中です。この補助金でIT化を国が進めています。そしてそれに乗らないと、中小企業は残れません。労働力だけに頼ってはいけません。割増賃金とか、残業時間上限とか、いっぱい制限が付いてきます。そういう意味でも、早くIT化に追いついていかねばならない事になっています。労働監督署に怒られず、罰金も払う事の無いようにするには、今お金が必要ということです。12月で締め切った補助金は、まだまだ中小企業に浸透していないので、おそらく来年度も復活してくると思いますので、まだもらっていない方、是非取って欲しいと思います。



今後の取り組みの基本的考え方

- ・働く人の視点に立った働き方改革の意義
- ・同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善
- ・賃金引き上げと労働生産性向上
- ・罰則付き時間外労働の上限規制の導入など長時間労働の是正
- ・柔軟な働き方がしやすい環境整備
- ・女性・若者の人材育成など活躍しやすい環境整備
- ・病気の治療と仕事の両立
- ・子育て・介護等と仕事の両立、障がい者の就労
- ・雇用吸収力、付加価値の高い産業への転職・再就職支援
- ・誰にでもチャンスのある教育環境の整備
- ・高齢者の就業促進
- ・外国人材の受け入れ
- ・10年先の未来を見据えたロードマップ

上記のうち労働基準法、労働安全衛生法は2019年4月1日施行されます。ペーパーレス・IT化等で私達は用無しになりますが、ハートがあります。社員から頼られる存在でいたいと思います。

クラブ協議会

大橋良史 会計委員長

前年度繰り越しが多く、スポーツ吹き矢等での出費も問題なく執行できた。

窪田健一 奉仕プロジェクト委員長

青少年奉仕「スポーツ吹き矢」、社会奉仕「巡回ラジオ体操」、国際奉仕「眼鏡レンズ贈呈」、職業奉仕「木村明先生の会員卓話」。

野中敏昭 社会奉仕委員長

鯖江・丹生高校就職模擬面接開催では、鯖江市から10名の応援。

孝久治宏 国際奉仕委員長(幹事代読)

1月18日に国際交流協会の卓話。

木村明 職業奉仕委員長

職業奉仕の卓話を行います。

齋藤多久馬 会員選考委員長

特別変わったことはやっております。先日富士土建さんに戻っていただくようお話しし、会長に報告した。

梶山明朗 ローター情報委員長

ロータリー情報を会員に伝達、情報を共有する事は、広報にて実践中。

清水康弘 RLI委員長

RLI研修を3回受講済みです。

大島恒彦 ローター財団委員長

目標、1人2万円に設定。11月現在485,000円。12月中に財団へ。

梶山明朗 広報委員長

HPによる情報発信・週報等の更新。フェイスブックがHPにも反映。地区HPへ情報提供。社会奉仕事業などロータリーの友への記事投稿。

瀧谷えみ子 会報副委員長

11月9日の例会までの18回とスポーツ吹き矢特別号を会報作成。

幸道森市 クラブ管理運営委員長

60周年実行委員会11月30日。質素に行う予定。3月理事会に諮る。

小部隆允 親睦委員長

家族親睦旅行で、三千院や、たねや等行った。12月21日の夜間例会は、「割烹よしのり」登録料1万円、マイクロバス送迎で行う予定。

吉田俊博 プログラム委員長

今年度のプログラムはすべて整っている。

桑原重之 ソング委員長

3人が交代で指揮をした。新曲を来年から練習。出席率は本人の自覚。職業のバランス、地場産業がない、職業分類から会員候補者をノミネートし、プロジェクトチームで動くべきだ。

ここにBOX報告

奥村 繁子 様	鯖江ロータリークラブ様へ	
酒井 芳則 会員	奥村さまの卓話に期待して IM出席ありがとうございました。	
牧野 友美 会員	IM欠席して申し訳ございませんでした。奥村さまの卓話に期待して	
吉田 俊博 会員	奥村さまをお迎えして	
齋藤多久馬 会員	"	小計 ¥ 28,000
大橋 良史 会員	" 欠席が続きますみません	累計 ¥ 787,000
大島 恒彦 会員	出張が重なりしばらく休ませていただきました。ごめんなさい	